



募集学科・コース一覧

初年次の学費等一覧

募集学科	募集コース	納入時期①(合格通知発行日から10日以内)				納入時期②(2023年3月17日(金),内容は右説明をご覧ください。)			A+Bの総合計
		入学金 (入学時のみ) ①	授業料 (年額) ②	施設維持費 (年額) ③	①～③の合計 A	総合演習費 (年額) ④	キャリア教育振興費 (年額) ⑤	④⑤の合計 B	
農芸 テクノロジー科 4年制 [定員20名]	スマート農業& 企画マネジメント コース	100,000	650,000	350,000	1,100,000	330,000	73,300	403,300	1,503,300
	農食&健康美 コース								
食健康 テクノロジー科 3年制 [定員80名]	パティシエ& ショコラティエコース	100,000	650,000	350,000	1,100,000	330,000	73,300	403,300	1,503,300
	製菓&製パンコース								
	調理・ホテル・ レストランコース								
	カフェ総合 マネジメントコース								

進級時(2・3・4年次)に必要な学費等

募集コース	授業料 ①	施設維持費 ②	①②の 合計 A	総合演習費 キャリア教育振興費 などの合計 B	A+Bの 総合計
スマート農業& 企画マネジメント コース	700,000	350,000	1,050,000	422,550	1,472,550
農食&健康美 コース					
パティシエ& ショコラティエコース	700,000	350,000	1,050,000	422,550	1,472,550
製菓&製パンコース					
調理・ホテル・ レストランコース					
カフェ総合 マネジメントコース					

【上記の表以外に1年次のみ下記が別途必要となります。】
 ※2023年3月17日(金)までに納めていただきます。

- 教本・教材費 (約100,000円～120,000円・入学時のみ)
名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校では、業界の動きに合わせて、毎年カリキュラムの見直しが行われています。そのため、教本が必要に応じて変更となりますので、予定額を掲出しています。教材は各コースにより内容が異なります。3月初旬にリストをお送りしますので、必要品目のみ各自でご購入いただけます。決定額は、3月初旬にご案内いたします。※別途タブレット端末のご購入が必要です。
- 海外実学研修立金 (100,000円・入学時のみ)
海外実学研修は1年次(9月～1月)に授業の一環として実施します。参加費用は総額500,000円前後で、渡航手続き時に残額を納めていただきます。
※万が一、不参加の場合は、進級時の授業料に充当します。
※国際情勢により実施できない場合は、進級時の学費(授業料)に充当します。
- 健康管理費 (19,250円・年額)
総合的な健康診断を受診できるだけでなく、通学経路を含む校内での1年間の負担についての治療費は、症状の程度により、一定額が補填されます。

【納入時期②】
 【入学金・授業料・施設維持費以外に、下記④⑤の費用の合計が必要となります。】

実習・イベント・インターネット活用など学生生活に必要なもので、2023年3月17日(金)までに納めていただきます。正確な合計額は、2023年3月初旬にコース別にご案内いたします。

- ④ 総合演習費 (330,000円・年額)
実習、演習、イベントの企画・制作・運営など、業界の協力を得て企業の視点に立った体験型学習に特化した実学教育システムを展開しています。
- ⑤ キャリア教育振興費 (73,300円・年額)
文部科学省や経済産業省のガイドラインに基づき、産学連携教育のもと、社会人・職業人として自立するために必要な能力(計画力、問題解決能力、創造力、チームワーク、コミュニケーション力等々)や職業観、勤労観を形成・向上させるための実践教育を導入し、更にインターンシップ等を通して就職に直結させています。

本校は、2019年9月20日付で高等教育の修学支援新制度の対象機関となりました。詳細については、入学事務局までお問い合わせください。

※兄弟姉妹学費免除制度をご利用いただけます。詳しくは、8ページをご覧ください。

卒業年次のみ、卒業関連費40,000円が別途必要となります。
 2年次・3年次は、授業料が50,000円加算されます。進級時に必要な費用は、2月下旬に納めて頂きます。

延納・分納のご相談は、事務局会計課(☎0120-532-758)まで

※やむなく入学を辞退される場合、2023年3月31日(金)までに入学辞退手続きを完了された方には、入学金を除き、納入された学費等を返還いたします。4月1日以降は、最高裁判例に基づき、一旦納入された入学金、授業料および施設維持費、総合演習費、キャリア教育振興費等は返金できません。